

東海地震に関する情報発表について

みよし市教育委員会

～ 東海地震（大規模地震）にそなえて ～

みよし市立学校は

【注意情報】の発表で児童生徒を下校させます

1 情報発表の流れと学校の対応

(1) 東海地震に関連する調査情報

観測データに異常が現われているが、東海地震の前触れかどうかわからず、推移を見守る必要がある状況です。学校は平常授業をしつつ、校内の安全確認を進めます。地震のおそれがない場合には安心情報という内容で発表がなされます。

(2) 東海地震 注意情報

地震予兆の可能性があるひずみ2か所が確認され、気象庁が危険度が高まっていると判断した状況です。政府は、準備行動に入ることを国民に発表します。その後、ひずみ3か所が確認された時点で判定会が招集されます。

学校は、注意情報の発表から20分以内に下校を開始できるよう児童生徒の下校準備を始め、準備が整い次第下校を開始します。

みよし市立の各学校は、「保護者への引き渡し下校」の方法をとります。
児童・生徒が単独で下校することはしません。必ず、学校に迎えに来てください。

(3) 東海地震 予知情報（警戒宣言）

判定会で、東海地震が発生するおそれがあると認められた場合に予知情報が発表され、これを受けて「警戒宣言」が発令されます。

学校は警戒宣言の発令中及び地震の発生後に安全が確保されるまで休校となります。

2 登校と給食の判断

給食の判断

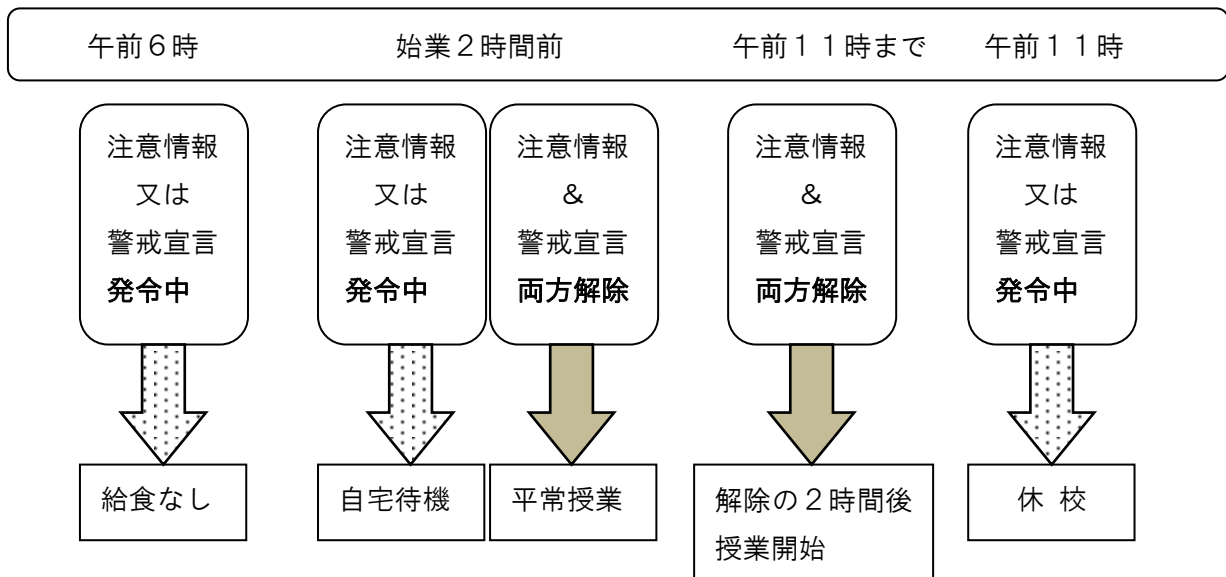
午前6時の時点で、注意情報又は警戒宣言が出ている場合は、当日の給食は中止です。

授業の判断

◎始業2時間前(南部小では6:20)の時点で 注意情報又は警戒宣言が
出ていれば自宅待機です。どちらも出ていなければ平常授業です。

◎その後、午前11時の時点で 注意情報又は警戒宣言が出続けていたら、休校です。

◎午前11時までに、注意情報も警戒宣言も解除された場合（ひずみが全ておさまり、
地震発生のおそれがない場合に解除されます）は、2時間後に授業を開始します。



3 お願いと確認

- ① 注意情報とともに、学校は20分以内に下校を開始できるよう速やかに児童生徒の下校準備体制に入ります。注意情報は、テレビ・ラジオなど様々なメディアから流されます。また、広報車によるアナウンスや各事業所等における館内放送等によっても知らされます。こうした情報にご注意いただき、お子さんの帰宅・待機等に支障がないようご配慮願います。また、この段階から電話回線が混雑することが予想されます。学校へのお問合せがなくて済むように、日頃からお子さんと非常時の帰宅に関して十分な確認をしておいてください。
- ② 学校は注意情報の発表後に避難所となります。地震予知段階の場合、避難・待機場所は屋外が原則となります。お子さんをお迎えにみえる場合は運動場にお越しください。